

令和7年1月20日号 発行: 諏訪湖創生ビジョン推進会議





(一社)霞ケ浦市民協会との意見交換を行いました (諏訪湖創生ビジョン推進会議事務局)

令和6年12月4日(木)に諏訪湖での水質浄化に向けた活 動視察のため茨城県からお越しになった視察団と、霞ケ浦と 諏訪湖での取組や課題について意見交換を行いました。 【霞ケ浦について】

日本第2位の面積を有する淡水湖(西浦、北浦、常陸利根 川)で、茨城県南東部に位置し、茨城県全体の約1/3の流 域面積を占める湖。また、56 の流入河川があり、最大水深も 約7mと湖面積に比べて浅く、停滞水域であるなどの自然条 件で水質が汚濁(富栄養化)しやすい湖で、古くから水質汚 濁の兆候が見られた。特に、高度経済成長には水質汚濁が 顕著となり、アオコの異常発生も見られた。現在も、さまざま な水質保全対策が講じられているが環境基準を大幅に上回 っており、水質汚濁は継続している。



	霞ケ浦	諏訪湖
湖面積	220 k m²	13.3 k m²
湖岸線	252.4km	15.9km
最大水深	約7m	約7m
湖周市町村	10	3
平均滞留日数	200	46

【聞き取り内容】(図は(独)水資源機構 H30 活き活き霞ケ浦から転記) ○活動環境について

霞ケ浦には茨城県霞ケ浦環境科学センターが設置されて いるが、施設内に市民団体が自由に活動できるスペースも設 けられている。また、センター組織には研究班の他、"環境活 動推進課"が設置されており環境学習や市民団体への支援 も行われている。一方、霞ケ浦は関係市町村が多く、それに 比例して市民団体も存在しており一体となって連携・活動す ることが難しい。昨今では、市民団体の高齢化が進み、歴史 やこれまでの取組を後世につないでいく人材の育成・確保が 課題となっている。

○学び(情報)の発信について

霞ケ浦学講座(例年 4~10 講座程度)や湖上体験スクール 等を市民団体協力の元、センターで実施している。センター の研究成果も毎年発表され、一般市民に分かりやすく伝わる よう工夫している。

○活動費について

茨城県では森林湖沼環境税が導入されており、水環境保 全の推進のため市民等への環境教育や水環境保全への県 民意識の醸成が図られている。市民団体はそういった支援を 受けながらも独自に活動の幅を広げるためには企業の協力 が必要と感じているがうまく巻き込めていない。

○人と湖のつながりについて

- 約8割が農業用水(レンコン畑など)として利用されている。 昔はワカサギ、シラウオ等の漁業やコイ養殖が盛んであった が現在は減少。帆引き網漁(帆引き船を使った漁)が有名。
- ・昭和 45 年頃まで霞ケ浦では多くの湖水浴場があったが、水 質悪化により昭和49年に全て閉鎖された。
- ・昔は砂浜があり、人の暮らしも湖と密接に関わっていた。
- ・湖内環境は毎年変化しており、その影響は湖外の生態系ま で影響している。

視察団から いただいた





諏訪湖の水草堆肥を全国へ (構成員活動 投稿:和限 楼)

和限ではかねてより諏訪湖の水草(ヒシ)と下伊那地域 の竹から作った炭を混ぜた資源循環型の堆肥づくりに取り 組んでいます。この堆肥は平成28年に開催された第67回 全国植樹祭「諏訪地区県民植樹」(諏訪地区森林づくりの 集い)でも提供した他、東日本大震災の津波被災地で進め られた緑の防波堤づくりでも提供しました。今回、植樹支援 活動の中で繋がったNPO法人どんぐりモンゴリ(所在:愛知 県。苗木作り、植林の緑化再生の活動を通して地域住民、 子供たちの教育支援を目的とする団体)から依頼があり、 11月12日岐阜県中津川市加子母植林地に出向き、草刈り や追肥入れなどの整備作業を実施してきました。ここは地 域のガールスカウトや子どもたちによって山栗の木が植樹 された場所であり、数十年後には加子母歌舞伎で有名な 「かしも明治座」の屋根材として使用されるとのことです。

諏訪湖の水草や下伊那の竹などの長野県産の資源が 全国各地で活躍していることを誇りに思うとともにこれから も未来の子どもたちのために循環型社会を目指して活動し ていきます。農地、山地(植林)、水草処理、運搬の作業な どの際には協力させていただきますのでお声がけください。

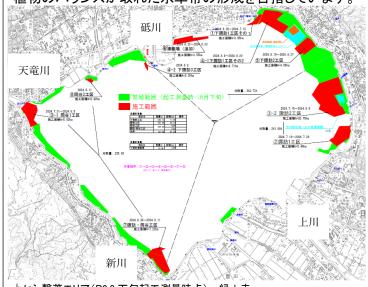




(宮城県 緑の防波堤植樹の様子)

令和6年度 諏訪湖の水草除去の状況

水環境保全の取り組みの一つとして諏訪建設事務所で は水草刈取船によるヒシ除去を行っています。ビジョンでは 試行的に刈取量を増やし、生態系への影響を見極め、水生 植物のバランスが取れた水草帯の形成を目指しています。



№ ヒシ繋茂エリア(R6.6 下旬起工測量時点) =緑+赤 R6 除去エリア=赤(湿潤重量 約740t 刈取,湖面積の約4.8%相当)

諏訪湖創生ビジョン推進会議は、「人と生き物が共存し 誰もが訪れたくなる諏訪湖」の実現を目指し取り組みます。 事務局: 諏訪地域振興局企画振興課 TEL: 0266-57-2901